

西九州新幹線**武雄温泉**駅開業に向けた
魅力創造行動計画



平成31年2月

武雄市新幹線活用プロジェクト

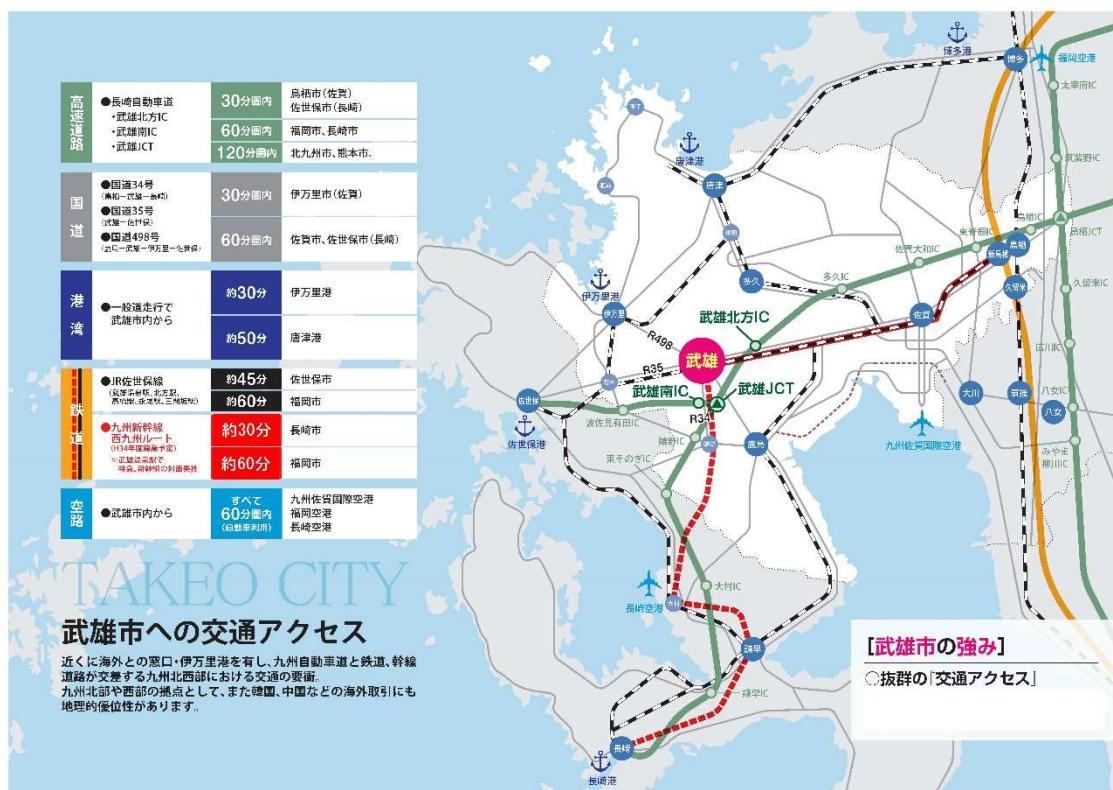
I : 新幹線開業が武雄市にもたらす効果

» 西九州で優位な位置

西九州エリアのほぼ中央に位置し、地理的優位性がさらに向上

高速交通網が道路、鉄道ともに充実します。

鉄道利用では福岡市、長崎市、佐世保市等から1時間以内で来訪できます。



» 運行本数

博多 から 特急が約2~3倍増加

※1時間に上下それぞれ 2~3 本程度停車

長崎 から 新幹線 開通

※1時間に上下それぞれ 2 本程度停車

対面乗換方式



JR九州において武雄長崎間の新幹線は、1日上下合わせて64本運行される計画です。

博多武雄間の特急列車は、武雄温泉駅での対面乗換方式により、リレー特急が1日上下合わせて64本、特急が1日上下合わせて32本の運行が想定されています。正式なダイヤは、開業前にJR九州が決定します。

» 広域的な移動時間

新大阪 から 最速 3時間35分

博多 から 最速 1時間 6分

長崎 から 最速 約 28分 (約58分短縮)

※所要時間は「収支採算性及び投資効果に関する詳細資料」平成24年3月国土交通省鉄道局より抜粋

II : 新幹線開業が武雄市にもたらす好機

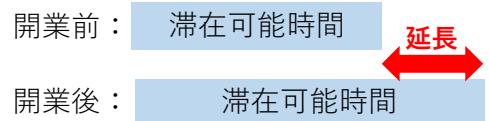
» 交流可能圏域が拡大し、武雄市に来訪しやすくなります

長崎と武雄が新幹線で結ばれることで長崎空港を利用する東京、名古屋、大阪、神戸、沖縄から旅行やビジネス目的の来訪が可能になります。また、運行本数が増加することで広島や岡山といった中国地方や大阪や神戸といった関西地方から多くの来訪が可能になります。



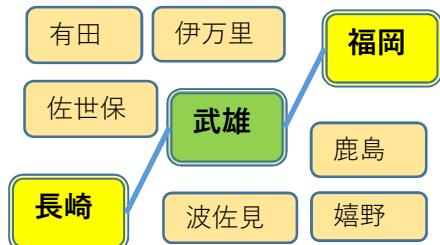
» 来訪者の武雄市での滞在可能時間が長くなります

運行本数の増加で、時間調整が可能になります。
その時間の分だけ、武雄市に長く滞在し、市内を回遊して
いただくことが可能になります。



» 広域移動ルートの拠点として存在感が高まります

西九州エリアのほぼ中央に位置し、地理的優位性が更に向上去ることから玄関口として存在感が高まります。
また、武雄温泉駅で特急から新幹線への対面乗換が行われることから、福岡と長崎をつなぐ結節点として重要な位置になります。

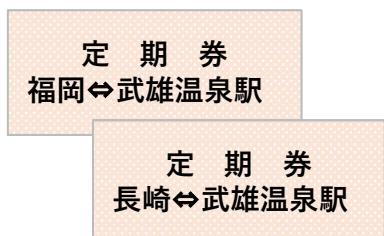


» 企業立地や産業集積、広域的なビジネス展開のポテンシャルが高まります

高速交通網である高速自動車道路と新幹線ネットワークを備えることで、九州北部の主要都市から1~2時間でアクセスできるため、広域的なビジネス展開ができるようになります。新たな企業立地が期待できます。

» 通勤・通学可能圏域が拡大し、武雄市から通いやすくなります

移動時間の短縮や運行本数の増加で、これまで単身赴任や学生の一人暮らしが必要であった都市へも自宅から通勤・通学することが可能となります。



» UIターンの場として選ばれやすくなります

温泉や豊かな自然環境を兼ね備え、都市からの利便性が向上することで定住や、都市（仕事・平日）と田舎（余暇・休日）を使い分けたライフスタイルを実現する場としての可能性や期待感が高まります。

III : 武雄温泉駅デザインイメージ

» 温泉街になじむ歴史と新しさを感じる駅



独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 提供

武雄の温泉街になじむ落ち着きのある屋根を現代的に表現したデザインとしています。

歴史を感じる漆喰や、赤い木組をイメージした素材を低層部に用いることで、落ち着いた高層部と調和したデザインとしています。



IV : 行動計画（アクションプラン）

» 基本的な考え方



令和4年度に九州新幹線武雄温泉駅が開業することにより、武雄市は西九州エリアの交通結節点として更に存在感が高まります。この好機を活かし、全国から、世界からたくさんの方に武雄市へ来ていただくためにも武雄の魅力に更に磨きをかけ、訪れたい、住みたい環境づくりを進めていく必要があります。

そのため、官民が連携して、具体的な事業計画などを進め、新幹線開業に向けて様々な取組みを展開していきます。

» 行動計画の柱

6つの柱	施 策
(1)	武雄温泉駅（新幹線・在来線）高架下空間の整備
(2)	駅前広場の整備
(3)	回遊性のある観光地づくり
(4)	広域観光地と協力
(5)	情報発信の強化
(6)	定住促進

» 行動計画期間

平成30年度から**令和4年度**まで

IV：行動計画（アクションプラン）

» 具体的な取組内容

行動計画の6つの柱に基づいて、35の事業内容を掲げ、さらにその内容に沿って取り組むべきアイデアを取りまとめました。

(1) 武雄温泉駅（新幹線・在来線）高架下空間の整備

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）		実施体制
1	武雄温泉駅（新幹線・在来線）高架下空間に観光物産交流施設の整備 [ハード整備]	案 ①現在の観光交流センターとの機能調整 (観光案内所、飲食、休憩・待合、土産店)	武雄市
2	総合観光案内所の運営	案 ①駅で荷物を預けて宿で受け取るサービス ②手荷物一時預かりサービス（駅に荷物を預けて手ぶら観光） ③大きなキャリーケースが入るロッカー→荷物預かりサービス ④交通案内（レンタカー、バス、タクシー、レンタサイクル等） ⑤観光案内（温泉、やきもの等） ⑥ボランティアガイド ⑦レンタカー受付カウンター（総合案内所横に設置） ⑧案内所にバス案内をデジタル表示させる ⑨広域地図の作製	武雄市観光協会
3	飲食店等施設出店・待合所の運営	案 ①特産のさがびよりのおにぎりを食べられる（売店・飲食店） ②佐賀の酒、立ち飲み（地のもの、器、珍味（いのしし、ムツゴロウ）） ③佐賀のお酒の飲み比べの店 ④コインで日本酒を飲める（越後湯沢駅） ⑤飲食店を増やす・ランチのお店 ⑥飲食スペースを増やす ⑦多目的広場として活用（ラーメン横丁、マルシェ等） ⑧ご当地駅弁 ⑨キッズルーム→駅前広場に芝生や噴水、滑ったりできる構造物設置 ⑩テーブル・カウンター ⑪Wi-Fi	武雄商工会議所 武雄市商工会 武雄市観光協会 武雄飲食業協会
4	特産物販売・土産の販売	案 ①武雄にしかない物産、土産販売 ②西九州エリアの特産品販売 ③道の駅のような市内特産品、野菜など日常の食品が購入できる店 ④コンビニ→営業時間の延長（営業時間8時～21時）	武雄商工会議所 武雄市商工会 武雄市観光協会
5	駅改札のIC化・ICカードが利用できる改札の設置	案 ①在来線駅改札をICカードで利用できる	JR九州 武雄市

進捗状況 完了 今回見送り

スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3) 2022年度 (R4)	目指す姿
JR等へ高架下 利用要望	運営方法等の検討 JRへ高架下空間 借用願い	基本設計・ 実施設計	①R4.9.23 武雄温泉観光案内所、 武雄旅書店オープン	○駅高架下空間で 西九州エリアの魅 力を感じることが できる
レイアウト素案 案内機能の整理 ⑨広域パンフレット作成	案内機能の整理 ①②駅観光案内所手荷 物一時預かり及び宿配 送開始 ⑧駅観光案内所にタブ レット導入	案内機能の協議	運営計画策定 運営	
		⑨3市町連携サイ クルマップ作成	①～⑨ 観光交流センター（仮 称）運営計画策定 ①②④⑤⑧⑨ 実施	
	飲食等運営方法	運営主体との協議	①～⑪ 観光交流センター（仮 称）運営計画策定 ①駅前カフェ実施 ②③酒類販売、ポップ アップストア実施（3月） ⑤⑥カフェ、飲食スペース新設 ⑦ワークショップ実施 ⑧ジビエカレー弁当開発・販売 ⑩⑪ 実施	○観光地案内や機 能を充実した案内 所を観光客が利用 している ○魅力的な物販、 飲食店舗等を多く の観光客や市民が 利用している
	物販運営方法	運営主体との協議	開発 販売 ①土産品開発（4社） ①高オレイン酸大豆 商品開発（8社）	①御船山（日本酒）、 和グラッセ他販売 ②佐賀・長崎県内の土 産販売 ③市内特産品販売
	調査・JRへ要望	JRへ要望		① 2024年度導入決定
				○駅改札をICカー ドで利用できる

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。

IV：行動計画（アクションプラン）

（1）武雄温泉駅（新幹線・在来線）高架下空間の整備

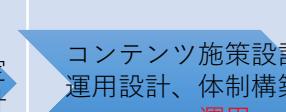
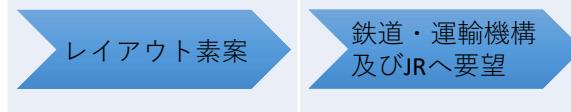
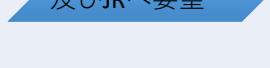
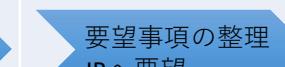
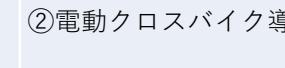
番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）		実施体制
6	デジタルサイネージの設置、運用 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するメディア <input checked="" type="checkbox"/>②観光PV（武雄・西九州の魅力をPR） <input checked="" type="checkbox"/>③電子看板 ■④デジタルを駆使した旅の提案→スタッフによるお客様に寄り添った旅の提案実施 ■⑤新幹線改札口を出た柱にデジタルサイネージの設置又は配線 →移動可能なサイネージ設置 		JR九州 武雄市
7	乗換ホームに観光パネル等の設置 <ul style="list-style-type: none"> ■①楼門パネル ■②観光パンフレットの設置 ■③乗り換え時に武雄を印象付ける音楽を流す ■④駅に降りたくなるような目玉、しきけ、アナウンス ■⑤電子看板（デジタルサイネージ）又は配線 		JR九州 武雄市
8	駅通路内の誘導案内表示 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①駅通路にバス、タクシー乗り場への誘導案内表示を設置 		バス事業者 タクシー事業者 JR九州
9	レンタサイクルの充実 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①レンタサイクルの受付場所 <input checked="" type="checkbox"/>②一人乗り、二人乗り、電動自転車等の設置 ■③ベビーカー 		武雄市観光協会

進捗状況 完了 **■**今回見送り



川端通り高架下 イメージ図

スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3) 2022年度 (R4)	目指す姿
(駅舎建築のこと) 	レイアウト素案 	鉄道・運輸機構 及びJRへ要望 	課題分析、効果設定 サイネージ活用設計 	コンテンツ施策設計 運用設計、体制構築 運用  ○武雄・西九州の 情報を取得してい る
(駅舎建築のこと) 	レイアウト素案 	鉄道・運輸機構 及びJRへ要望 	要望事項の整理 JRへ要望 	JRへ要望  ○乗換ホームで武 雄を印象づける
		案内表示の 整理・要望 	設置  ①誘導案内表示設置	○案内表示を見な がら観光客が誘導 されている
レンタサイクル増設、コース提案 	②子供用自転車導入 	②電動クロスバイク導入 	①観光案内所レンタ サイクル開始 ②電動アシスト付き自 転車、電動自転車 (クロスバイクタイプ) 子供用自転車設置 	○レンタサイクル 等を利用し、観光 地巡りをしている

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。

IV：行動計画（アクションプラン）

(2) 駅前広場の整備

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）		実施体制
1	駅御船山口から出て、バス、タクシー、送迎車に乗ための歩道に庇やベンチを設置		
	案	☑①バス、タクシーに乗るまで雨に濡れない庇の設置 ☑②送迎車、バスの待合のための施設充実（ベンチ・屋根）	武雄市
2	観光客が路線バスを利用して次の目的地に迷わず行くことができるような案内表示を設置		
	案	☑①バス停の行先別の表示は分かりやすく （1番乗り場○○行き、2番乗り場××行き） ☑②バス停までの誘導表示 ☑③バス乗り場の集約	バス事業者 武雄市
3	一般車の一時駐車場とバス待機場の設置		
	案	☑①一般車の一時駐車場の拡大 ☑②観光バス待機場の必要台数確認（多すぎでは） ☑③観光バス置き場は、観光バスが駐車していない時間には多目的に活用	武雄市
4	温泉情緒の演出		
	案	☑①景観、温泉街の雰囲気を演出 ■②大砲、銅像の設置（歴史的な財産を活かす）→鍋島氏の銅像を筈町公園に設置 ☑③駅前に降りて撮影したくなる物 ☑④広場や歩道の舗装は、新幹線駅舎と統一感を持たせる ■⑤足湯 ■⑥指湯 ■⑦駅前温泉 噴水（ミスト）で湯けむりを演出 ☑⑧保養村の給湯管を駅周辺まで持ってくる (駅前ホテル、体育館等へ配る)	武雄商工会議所 武雄市観光協会 武雄温泉旅館組合 武雄市

進捗状況 完了 今回見送り



駅南口周辺整備事業計画 パース図

スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3) 2022年度 (R4)	目指す姿
▶ 活用計画	▶ 実施設計 ①②公共空間調査研究にてイメージ図作成	▶ 工事 ①②整備		○駅から雨に濡れないような快適な空間を通って次の交通手段に乗換られる
▶ レイアウト素案	▶ 利用状況確認	▶ 乗り場、案内表示内容の協議	▶ 表示の設置、点検 ①スマートバス停導入 ②誘導案内看板設置 ③乗り場集約	○案内表示を見て目的地に行く
▶ 活用計画 ②観光バス待機場の必要台数調査	▶ 観光バス待機場の必要台数調査	▶ 実施設計 ①②公共空間調査研究にてイメージ図作成	▶ 工事 ①駐車場（24台） ②観光バス（4台程度） ③路線バス待機利用	○安全な走行ができる車道があり、一時的に駐車できるバス、タクシー、一般車の駐車場が確保されている
▶ 活用計画	▶ 実施設計 ①③④公共空間調査研究にてイメージ図作成	▶ 工事 基本設計、実施設計、イメージ図修正 ①ミストによる湯けむり演出 ③モニュメント設置、干支ライト設置 ④整備 ⑧R4給湯管延長設計		○観光に訪れた人をおもてなしする場所になり、広場で観光客が写真をとっている。

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。



新幹線駅舎工事風景（駅南口広場より）

IV：行動計画（アクションプラン）

(3) 回遊性のある観光地づくり

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）	実施体制
1 案	<p>駅、図書館、楼門を回遊するメインルートの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ■①自転車専用レーンの整備→自転車回遊ルート設定 ☑②メインストリートの設定、ネーミング ☑③筈町緑地の活用（銅像、写真スポット） ☑④観光地看板の統一 ☑⑤駅・図書館・楼門の動線を分かりやすくする ☑⑥駅・図書館・楼門をつなぐオルレの様な標識とルート ☑⑦歩道には、現在地から目的地までの時間を表示する ☑⑧現在地からの距離マップを各地に設置 ☑⑨徒歩、自転車で散策したくなるしきけ ■⑩クイズ、スタンプラリー形式で街を歩かせる ■⑪雑貨街等のおしゃれな街並み ☑⑫武雄まちあるきマルシェ →R1.5実施 ■⑬歴史を記載したマップ（数百メートルごとのポイント） ■⑭武雄川の河川敷を歩かせる（水辺の活用） ■⑮武雄川ランニングコース ■⑯イベントの写真を色々な施設へ掲示 ☑⑰温泉街を歩く（歩ける仕組みをつくる） ■⑱温泉街の雰囲気、街並み景観、宿場町、大正ロマン→平川屋、花月オープン（予定） ☑⑲「旬の地場もの」もてなし料理、弁当 ☑⑳古さ（楼門エリア）と新しさ（図書館エリア）が共存する散策 	武雄市 民間事業主
2 案	<p>メインルート内新幹線高架下空間に広場の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ■①移動販売車（キッチンカー、軽トラ市） ■②コンテナ商店街 ■③飲食、休憩所、子供の遊び場設置 ■④ランチの店 ■⑤西九州エリアのうまかもんの店（飲食・特産品販売）を誘導 ■⑥武雄産農産物を使った郷土料理の店 ■⑦手作り作家の店（小物づくり） ■⑧足湯体験 ■⑨ドッグラン（ペットフリーの街） ■⑩高架柱に主要施設までの誘導表示 ■⑪きれいで歩きやすい歩行空間 ■⑫ミストシャワー設置（暑さ対策） ■⑬夜の屋台 ■⑭構造物がない広場（夜市） ■⑮光の演出、地面への埋め込み照明の設置 ■⑯タクシーや運転代行の待機所 <p>※武雄の新たな魅力づくりにつながる場所であり、高架下空間の利用方法によって整備が異なるため、早期に検討</p>	武雄市 民間事業主
3 案	<p>駅周辺に駐車場の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑①駅周辺に駐車場増設（通勤者用含む） ☑②新幹線高架下駐車場 ☑③旧庁舎跡地駐車場 	武雄市
4 案	<p>メインルート内の商店にテイクアウトメニューの紹介とベンチ設置の協力を依頼する</p> <ul style="list-style-type: none"> ☑①テイクアウトメニューの紹介（寿司、バーガー、コロッケ等） ☑②木陰・休憩ベンチの設置協力依頼 	武雄商工会議所 武雄市商工連合会 川端通り商店会 武雄飲食業協会

進捗状況 完了 今回見送り

スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3) 2022年度 (R4)	目指す姿
回遊ゾーンの設定 ③鍋島茂義銅像設置 ⑤まちあるきマップ作成 ⑯新幹線工事壁面写真パネル設置	回遊ルートの設定 魅力向上方策の企画 ②ストリート愛称決定「武雄てくてく通り」 ③ベンチ設置 ④文化会館周辺案内看板設置 ⑨デザインベンチ設置 ⑫マルシェ実施	魅力向上策の試験的事業展開	看板等のハード整備 ①サイクル回遊ルート設定 ②⑤⑤⑦⑧⑩駅・図書館・楼門をゴールデンルートに設定、誘導看板、フラッグ設置 ④市内総合観光看板書換（7箇所） ⑨⑩ロマンシング佐賀マンホール デジタルスタンプラリー ⑯イラスト看板 ⑯温泉通りランチメニュー開発	○回遊性が向上し、歩くことが楽しいと感じるまち（道）になっている。 ○観光客が絵になる場所を写真に撮ったり、休憩したりしながら街歩きやサイクリングを楽しんでいる。
JR等へ高架下空間利用要望、先進事例研究、活用計画		①～⑯実証実験 武雄温泉千年夜市 武雄ストリートパーク ⑯在来線高架下ライトアップ	①～⑯ワークショップ 武雄で始める学校ビジョン作成	○昼も夜も人が立ち寄り交流が生まれる場所になっている
活用計画	活用計画 駅周辺駐車場台数調査、必要台数		①②JR駐車場新設 ③旧庁舎跡地駐車場（夜間、土日祝利用可）	○駅を利用する人が使用できる駐車場が確保されている
あり方研究	回遊ルート内への協力依頼 ①テイクアウトFB開設、ステッカー、のぼり旗 ②おもてなしベンチ設置（松原どおり）			○散策の途中に滞留、休憩できるようなベンチ等が設置されている。

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。

IV：行動計画（アクションプラン）

(3) 回遊性のある観光地づくり

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）		実施体制
5	夜の観光の魅力向上 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①ナイトスポットマップ (図書館、市役所、居酒屋、バー、競輪、温泉、御船山、神社) <input checked="" type="checkbox"/>②公共施設の活用 <input checked="" type="checkbox"/>③団体夕食受入場所の拡大 <input checked="" type="checkbox"/>④夜市、ランタン <input checked="" type="checkbox"/>⑤通年開催の夜のイベント <input checked="" type="checkbox"/>⑥若者が集まるイベントの開催（大人の夜会等） 		武雄商工会議所 武雄市商工会 川端通り商店会 武雄市観光協会 武雄飲食業組合 タクシー事業者 武雄市
6	訪日外国人観光客受入環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①外国人観光客へのガイド <input type="checkbox"/>②韓国語、中国語に対応できる店の表示 <input checked="" type="checkbox"/>③韓国語・中国語の標識案内 <input checked="" type="checkbox"/>④キャッシュレス決済（小売店、バス、タクシー等） <input type="checkbox"/>⑤外貨両替・クレジット対応銀行ATMの設置 		武雄商工会議所 武雄市商工会
7	駅と観光客が訪れたい施設を結ぶバスの定期便の運行 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①市街地を巡回する周遊バス（駅⇒楼門⇒御船山⇒図書館⇒物産館を廻る）。「バス協議会」ヘルート協議を依頼 <input type="checkbox"/>②市街地の一部エリアに100円バスの導入 <input type="checkbox"/>③駅・図書館・楼門を結ぶシャトルバス→乗合バスルート見直しで増便 <input checked="" type="checkbox"/>④駅・図書館・楼門専用バス時刻表 <input checked="" type="checkbox"/>⑤駅のバス乗り場の一本化 <input checked="" type="checkbox"/>⑥広域観光、生活路線、福祉としての活用 		バス事業者 武雄市観光協会 武雄市
8	短時間滞在者用の散策ルートの開発 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>①駅前観光→スタッフによる観光客のニーズに合ったルートを提案 <input type="checkbox"/>②駅の南北で対象者（男性、女性、若者、高齢者）にあった観光ゾーンづくり→スタッフによる観光客のニーズに合ったルートを提案 <input checked="" type="checkbox"/>③1~2時間程度の観光モデルコース <input checked="" type="checkbox"/>④丸山公園へ駅北口からのルートづくり <input checked="" type="checkbox"/>⑤白岩運動公園・丸山公園を明るく美化する <input checked="" type="checkbox"/>⑥丸山公園を街・新幹線を撮る写真スポットに整備 		武雄市観光協会 武雄市
9	テーマ性のある多様な旅の開発 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①武雄の歴史・蘭学を学べる施設 <input checked="" type="checkbox"/>②焼き物の町として窯元の紹介 <input checked="" type="checkbox"/>③イベント（駅前広場、高架下） <input checked="" type="checkbox"/>④地元が一致団結した継続的なイベント <input checked="" type="checkbox"/>⑤長期間開催イベントの開発（あかり展の様なイベント） <input checked="" type="checkbox"/>⑥ゆかたで歩かせる仕掛けづくり <input checked="" type="checkbox"/>⑦夜の街の楽しみ方 <input type="checkbox"/>⑧ちゃんぽん街道スタンプラリー <input checked="" type="checkbox"/>⑨旅行の目的としての「食」の充実 <input checked="" type="checkbox"/>⑩市内の観光資源の磨き上げ 		武雄商工会議所 武雄市商工会 武雄市観光協会 武雄飲食業組合 タクシー事業者 武雄青年会議所 武雄市
10	市民の新幹線開業機運を高める <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①市民への周知（ポスター、会報、チラシ等）と地元の協力 <input checked="" type="checkbox"/>②市民への周知 市報新幹線特集H30.10月号、R1.5月号 <input checked="" type="checkbox"/>③高齢者への情報発信 <input checked="" type="checkbox"/>④開業カウントダウン 		すべての団体

進捗状況 完了 今回見送り

スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3) 2022年度 (R4)	目指す姿
「武雄のあかり展」実施	企画・試験的事業展開			○夜の時間を観光客が楽しんでいる。
	①～⑥NTE委員会設置 ⑤武雄のあかりめぐり	①GoToスナック開催 ④⑥実証実験「武雄温泉千年夜市開催」 ⑤武雄のあかりめぐり	①②⑤武雄のあかりめぐり ②④⑤⑥武雄千年夜市開催 ②駅前広場ライトアップ ③駅前カフェ団体受入開始	
市内店舗への多言語対応HP導入 ④昭和バス、祐徳バス・キャッシュレス化	課題整理	受入環境の充実	受入環境整備	○訪日外国人観光客が増え、市内の消費拡大につながっている。 ①③総合案内看板の多言語化 周遊看板の設置・多言語化 ④JRバス・キャッシュレス化
運行路線の確認 ①新庁舎、図書館を通る路線の拡充 ④オーダーメイドバス時刻表作成サービス	部会設置・情報交換 ①武雄市地域公共交通網形成計画の策定 ③あかり展に合わせた周遊バス運行	関係者との協議・調整 ④タクシー・キャッシュレス化	運行計画案作成 ⑥さがMaas 鹿島武雄嬉野エリア乗り放題チケット販売 ①⑥武雄周遊観光バス「たけめぐり」運行開始 ⑤バス乗り場南口に集約	○広域観光、生活路線としてバスが利用されている。
①③武雄まち歩きマップ作成	散策ルートの企画 ⑤白岩体育館設計	試験的事業展開 ④武雄町花いっぱい運動（駅北口）	散策ルートの開発 ④武雄町花いっぱい運動（駅北口） ①④⑤⑥丸山公園に展望台整備、植栽伐採 ③雑誌掲載	○複数のモデルコースができ、観光客が散策を楽しんでいる。
「武雄のあかり展」「武雄の明治維新」 ①鍋島茂義銅像設置	観光資源の整理 資源の磨き上げ	企画提案書の作成 ④⑥体験プログラム造成	試験的事業展開 ⑤ロマンシング佐賀マンホールデジタルスタンプラリー ⑩まち歩きチケット販売 ①観光歴史看板設置（朝日町、橋町、山内町） ②鹿島・武雄温泉満喫ツアー ③駅前広場イベント、旅書店ワークショップ ④駅前広場イベント ⑤弱虫ペダルスタンプラリー ⑨新規飲食店オープン、既存店のメニュー開発等 ⑩保養村新たな公園計画発表	○武雄の魅力的な資源に観光客が訪れる。 ○観光客が通年切れ間なく分散して訪れる。
広報誌等への掲載 ②10月号市報新幹線特集	広報誌で特集 出前講座 ②5号市報新幹線特集 ③出前講座	広報誌で紹介 ①商工会議所会報、観光協会HPリニューアル 新幹線現場見学会 ②市報新幹線特集、市HP、FB開設 ③出前講座	広報誌で紹介 ①商工会議所会報、のぼり旗、ステッカー ②市報新幹線特集、市HP、FB開設、ポスター ③出前講座 ④カウントダウンサイネージ設置	○新幹線開業が認知されている ○市民に、新幹線を利用した地域振興や商業振興を積極的に行う機運が広がっている。

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。

IV：行動計画（アクションプラン）

(4) 広域観光地と協力

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）		実施体制
1	駅の観光案内所における広域案内機能の充実 <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①広域観光案内所の整備 (外国人観光客に対応できるスタッフの配置、周辺市町の観光情報) <input checked="" type="checkbox"/>②広域市町連携するには人材（数）確保 		武雄市観光協会 武雄市
2	バス、タクシー、レンタカー等の交通手段の充実 <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> ■①博多～武雄～鹿島までの高速バスの運行 ■②路線バスの整備、新幹線との接続を意識したダイヤ編成 (鹿島・伊万里方面) ■③武雄を拠点として周辺市町の拠点施設、観光名所への交通手段の充実 (バス、レンタカー、レンタサイクルなど) ■④公共交通の充実（観光・通勤） ■⑤唐津、伊万里、鹿島へのアクセス向上 ■⑥長崎本線減便を踏まえた鹿島・祐徳稻荷神社へのアクセス向上 ■⑦長崎空港への乗合タクシー等の試験運行 		バス事業者 タクシー事業者 武雄市
3	広域観光周遊メニューの開発 <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①有田、伊万里、波佐見、鹿島、佐世保との周遊メニューを共同で作る ■②広域観光周遊エリアに名前を付ける <input checked="" type="checkbox"/>③ハウステンボスの入園と武雄の「温泉、御船山、日本庭園」を セットにしたメニューの開発 <input checked="" type="checkbox"/>④周辺市町観光施設の周遊するしきけ（バス、割引チケットなど） <input checked="" type="checkbox"/>⑤有田・武雄・嬉野地区連携会議 		武雄市観光協会 バス事業者 武雄市
4	旅行代理店へ商品開発依頼 <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①長崎とセットでの観光商品を開発してもらう <input checked="" type="checkbox"/>②武雄を経由（起点）に周辺市町を観光する旅行商品の開発 ⇒旅行会社への営業 <input checked="" type="checkbox"/>③広域パンフレット、ステッカー作成 		武雄市観光協会 武雄市

進捗状況 完了 ■今は見送り



武雄周辺自治体PRパンフレット

スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3) 2022年度 (R4)	目指す姿
ネットワークづくり		案内機能の整理、試験実施	①観光交流センター（仮称）運営計画策定 ②武雄旅書店運営開始	○観光案内所が周辺地域の拠点として機能している
長崎空港への乗合タクシー運行 ⑦パイロット事業の実施	部会設置、情報交換 ⑦パイロット事業の実施	関係者との協議・調整	運行計画案作成 ③3市町連携電動レンタサイクル導入 ②R4.10路線バスダイヤ改正 ③④⑤⑥レンタカー台数増加 ⑥イベント（鹿島酒蔵まつり）へのバス運行	○交通拠点として広域へ移動するための交通手段が充実している。
ネットワークづくり	⑤3市町連携会議発足	連携会議設置、観光資源の整理、企画提案所の作成など ④⑤サイクルツーリズム等コース開発	④さがMaas鹿島武雄嬉野エリア乗り放題「かぶきフリー切符」販売 ①JR観光列車（ななつ星、36アラス3、ふたつ星）運行、武雄鹿島満喫バスツアー販売 ③④ツアー販売（R4.10～12月）	○広域にある観光地と協力してエリア内をめぐる多くのツアー造成がされている。
営業活動	③パンフレット、ステッカー作成	②避密の武雄ツアー造成	①②プレDC（商談3回・旅行会社受け入れ等） ①②営業強化（一般旅行者向け）商品開発（補助実績6件）	

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。



3市町連携 PRロゴ



IV：行動計画（アクションプラン）

（5）情報発信の強化

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）		実施体制
1	福岡、関西に対するプロモーションの強化 <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①温泉街としてのイメージの定着（景観・温泉街の雰囲気などの演出） <input checked="" type="checkbox"/>②食の魅力発信 <input checked="" type="checkbox"/>③外から見た武雄市・市内の点検 <input checked="" type="checkbox"/>④武雄温泉駅通過者に対する発信 <input checked="" type="checkbox"/>⑤博多駅、長崎駅の発車表示板、アナウンス 		武雄市観光協会 武雄市
2	武雄市のPRビデオの作成 <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①観光PR動画 ※毎年更新が必要 <input checked="" type="checkbox"/>②武雄市の魅力を伝える動画 		武雄市観光協会 武雄市
3	周辺自治体と連携したプロモーションの実施 <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①周辺自治体と連携した観光PR <input checked="" type="checkbox"/>②有田・武雄・嬉野地区連携会議による福岡プロモーション <input checked="" type="checkbox"/>③武雄だけでなく周辺地域（広域）の観光情報を一体的に発信する <input checked="" type="checkbox"/>④武雄温泉駅で降りて西九州エリアのイベントに行ってもらうキャンペーン 		武雄市観光協会 武雄市
4	開業直前プロモーションの実施 <p>案</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>①知名度を上げる <input checked="" type="checkbox"/>②武雄と長崎の近さをアピールする <input checked="" type="checkbox"/>③新幹線の停車する街だとPRする <input checked="" type="checkbox"/>④有効的な情報発信 		すべての団体

進捗状況 完了 今回見送り



武雄市プロモーション動画「LIFE IN TAKEO」

スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3) 2022年度 (R4)	目指す姿
▶ 情報収集	▶ 営業活動			
	②JR博多駅食の祭典	③運輸局新幹線調査（中村学園） 公共空間調査事業者による調査 ⑤博多駅サイネージ広告	②JR九州「スイーツ駅弁グランプリin西九州」市内応募4社→佐賀県賞受賞 ①②④⑤街の魅力をポスター、雑誌掲載、SNS、福岡、広島、大阪駅でのキャンペーン、「今だけお得」クーポン実施、博多駅サイネージ広告	
▶ 市プロモーション動画作成、活用		▶ 動画作成、活用		
①②武雄市PV動画作成		①②武雄市CM動画作成	①②武雄観光PV動画作成 「ととのうまち武雄」「若木町穴場スポット紹介」	○魅力的で質の高い情報により、観光客の来訪が増している。
	ネットワークづくり ②福岡天神（食、焼物） 東京（食、温泉） ③パンフレット、ステッカー作成	実施内容の企画 ③観光協会HPリニューアル	プロモーション ①大阪駅（焼物、温泉） ①～③佐賀・長崎DC、新幹線沿線五市アニメ活用、福岡千綿公園マルシェ	
①大阪バス広告	①大阪バス広告 福岡地下鉄広告	企画、準備 ①大阪バス広告 ③④市HPリニューアル、FB開設、新幹線開業デザイン作成	開業直前 プロモーション ①長崎路面電車広告 ②～④長崎方面プロモーション 「タケオノオタケビ」 ①～④佐賀・長崎DC	

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。



IV：行動計画（アクションプラン）

（6）定住促進

番号	事業内容 案：取組みアイデア（確定したものではない）		実施体制
1	住む町としての魅力発信 案 <input checked="" type="checkbox"/> ①武雄の空き家対策、子育て制度、教育など特色ある取り組みを長崎の方に知ってもらう <input checked="" type="checkbox"/> ②移住体験の機会をつくる <input checked="" type="checkbox"/> ③個別に物件・生活環境をアピールして転入者を増やす		すべての団体
2	雇用の拡大と人材の確保 案 <input checked="" type="checkbox"/> ①大規模農業の農業法人化による就農率向上 <input checked="" type="checkbox"/> ②高校、大学を誘致、学生アルバイトの確保→大学進出予定（R7.4開学） <input checked="" type="checkbox"/> ③定住者、若者が就きたい職業、仕事の場		武雄商工会議所 武雄市商工会 佐賀県農業協同組合 武雄市観光協会 武雄市
3	往復割引切符等の検討 案 <input checked="" type="checkbox"/> ①通勤、通学向け新幹線乗車割引 <input checked="" type="checkbox"/> ②博多・武雄間の特急列車の2枚切符を博多・佐賀駅間に同様に普通運賃並みにするようJRに働きかける（開業前までに）		JR九州 武雄市
4	新幹線通勤者向けの支援 案 <input checked="" type="checkbox"/> ①定住支援制度 <input checked="" type="checkbox"/> ②新幹線利用者向け通勤、通学への助成		武雄市

進捗状況 完了 今回見送り



お問い合わせ
武雄市住まい支援課
0954-23-9221



武雄市移住支援サイト「たけおグッドライフ」

スケジュール（案）

2018年度(H30)	2019年度 (R1)	2020年度 (R2)	2021年度 (R3) 2022年度 (R4)	目指す姿
空き家バンク ②空き家バンク	情報発信、移住体験 ②移住体験滞在補助金 ③移住HPリニューアル		情報発信 ②多拠点移住交流促進事業支援金、同居近居移住支援給付金③ウェルカム武雄事業 ①移住HP、雑誌掲載、子育て環境PR大使任命 ②③体験・相談会開催	○「住んでもらうための新幹線」という活用法を行い、移住者増と地元市場規模の拡充につなげる。
企業合同説明会等 ③企業合同説明会	③企業合同説明会	③企業合同説明会	③企業合同説明会	○普段は歴史、温泉、自然の豊かな武雄で生活し、用件のある時だけ気軽に都市を訪れるというライフスタイル
	JR九州へ要望、沿線自治体との連携		①新幹線エクセルパス販売（定期券）	
		支援内容の検討	①空き家リノベーション補助金 ②通学通勤定期券購入補助金	

※実施体制は、主体的に取り組む者（団体）。市民又は関係者への意見は必要に応じて求める。